

琉球新報

THE RYUKYU SHIMPO

電子号外

2021年(令和3年)
3月3日(水)

発行所 琉球新報社

郵便番号 〒900-8525

那覇市泉崎1-10-3

©琉球新報社2021年

来春放映「ちむどんどん」

黒島さん朝ドラヒロイン

やんばる舞台 琉球料理題材

沖縄の本土復帰50年に当たる2022年春から放映されるNHKの朝の連続テレビ小説「ちむどんどん」のヒロイン役に糸満市出身の俳優、黒島結菜さん(23)が決まった。やんばるを舞台に物語が描かれる。連続テレビ小説のヒロインに県出身者が選ばれるのは、2001年「ちゅらさん」の国仲涼子さん(古波蔵恵里役)、07年「どんど晴れ」の比嘉愛未さん(浅倉夏美役)に続き3人目。



NHK朝ドラ主演に決まった黒島結菜さん

連続テレビ小説で沖縄が主な題材やメインの舞台となるのは「ちゅらさん」のほか、宮古島育ちのヒロインがホテル経営に奮闘する「純と愛」(12年)以来。

ドラマは、本土復帰の年に上京したヒロインがやんばるなどを舞台に琉球料理の研究を積むヒロインの姿が描かれる。脚本は「マッサン」や、映画「パッチギ!」「フラガール」を手掛けた羽原大介さんが担当する。

黒島さんは「沖縄美少女図鑑」のモデルとして活躍した後、13年に映画「ひまわり」沖繩は忘れない あの日の空を」で女優デビューした。連続テレビ小説は「マッサン」(14年)に初出演し、「スカレット」(19年)でも好演した。大河ドラマ「花燃ゆ」(15年)など多数のドラマやCMに出演している。20年には映画「カツベン!」で第43回日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞した。